

平成 22 年度

特定非営利活動法人

神奈川県環境学習リーダー一会

総会資料

日 時 平成 22 年 5 月 22 日(土)

15 時 30 分～17 時 00 分

(受付開始 15 時 15 分)

場 所 かながわ県民センター 711 会議室

総会式次第

議題

1. 開会
2. 代表挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 資格確認
6. 記録係委嘱
7. 議事
 - 第1号議案 平成21年度 事業報告承認の件
 - 第2号議案 平成21年度 決算報告、会計監査承認の件
 - 第3号議案 定款改定承認の件
 - 第4号議案 平成22年度 事業計画案承認の件
 - 第5号議案 平成22年度 収支予算案承認の件
 - 第6号議案 平成22年度 理事・役員選出の件
 - その他
8. 議長解任
9. 平成21年度 退任役員 挨拶
10. 平成22年度 就任役員 挨拶
11. 閉会

懇親会

日時 平成22年5月22日(土) (総会終了後)18時00分～19時30分
会場 「津多家」横浜鶴屋町店(横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルB1)
会費 3,500円(当日、総会受付までお持ちください)

第1号議案

平成21年度事業報告

1、K・リーダー会の主な活動

- 定例理事会・運営委員会 毎月1回
- 「会報」発行 季毎発行（67号～70号）
- 情報交換・懇談会 開催4回（4月、8月、12月、3月）
- ホームページ、ブログの充実
- こども環境体験教室（7月20日～8月28日、6回開催）
- かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」受講者への入会説明（7月7日、コミカレ3期・正会員1名入会）
- 地球環境イベント・アジェンダの日2009（10月31日、11月12日）
- 第16回「市民環境活動報告会」（2月27日、当会・かながわ環境カウンセラー協議会で作った実行委員会主催）
- 平成21年度神奈川県環境保全（大気・水・土壌関係）功労者表彰（11月6日）

2、部・部会の活動

- ① 広報部 ② 地域サポート部 ③ ケナフ部会 ④ エネルギー部会 ⑤ 大気環境部会
⑥ 水環境部会 ⑦ 廃棄物GO3部会 ⑧ 自然環境部会 ⑨ グリーン部会

（詳細は別紙「事業報告資料」参照）

3、受託・協働事業

- 第8回「親子で楽しむ環境展」（NPO法人かながわアジェンダ推進センター主催、6月13日）
- よこはまユース（財）横浜市青少年育成協会事業、はまぎんこども宇宙科学館・環境自然教室「大気汚染・地球温暖化をしらべよう」（7月11日大気環境部会）、紙管クラフト「写真立てを作ろう」（8月3日ケナフ部会）、ソーラーオルゴール（2月13日エネルギー部会）
- こども環境体験教室（神奈川県環境科学センター、7月20日～8月28日、6回開催）
- かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」（神奈川県、6月9日～7月7日）
- かながわアジェンダ推進センター「温暖化防止出前授業」（12月21日境木中学校）
- 神奈川県新エネ・省エネ学校派遣事業（9月17日湯本小学校、11月10日、12月7日富士塚小学校）
- 横浜市泉区「親子で楽しむ環境体験教室」（8月23日、泉区役所ホール）
- 相模原市立環境情報センター「こども環境学校」（2月14日、グリーン部会）

4、会及び会員と行政・活動団体等との連携・協力

- 神奈川県環境農政部環境計画課
 - ・ 地球環境イベント・アジェンダの日2009（10月31日、11月12日）
- 神奈川県環境科学センター
 - ・ 環境学習人材養成講座の講師派遣（10月24日、ケナフ部会、グリーン部会）
- 神奈川県地球温暖化防止活動推進センター（NPO法人かながわアジェンダ推進センター）
 - ・ 理事として企画・運営に参画
- 茅ヶ崎環境フェアに出展、交流（7月4日、5日、大気環境部会）
- よこはま市民共同オフィス入居団体との交流「長屋会議」

● 第1号議案 別紙資料

平成21年度部会事業報告

広報部

1. 会報発行 第67号(7月)、第68号(10月)、第69号(1月)、第70号は平成22年度にずれ込み4月に発行
2. ホームページ 新規のURLを取得し、デザイン、内容を一新 試験的にブログも開始

ケナフ部会

1. K・リーダーの要請での展示会に積極的に参加しました
6月の「親子で楽しむ環境展」、はまぎんこども宇宙科学館「古紙紙管を利用した自分だけの写真立てを作ろう」等
2. 各地でのケナフ紙漉きに協力してきました。横浜市、平塚市、相模原市、等合計15件実施致しました。
3. 本年度も相模原市に工房をお持ちの第一期古澤さんの御支援により、6月の「親子で楽しむ環境展」において100%リサイクル用紙を使った「小物入れ工作教室」を実施し好評を得ました。
相模原での古紙紙管を利用しての工作教室を相模原男女共参画機構(略称ソレイユ)で開催。好評を博しました。
4. 神奈川県環境科学センターからサマーサイエンス講座「今、話題の二酸化炭素について実験してみよう」を受注、部会を超えて協力を得て実施

エネルギー部会

5. 会員間の情報交換と相互スキルアップ
例会(12回開催、各6名~11名参加)に勉強会の時間を設け、情報を持ち寄り相互啓発を図った。テーマは受講報告、調査報告、新しい実験、マニフェスト比較、海外情報等多岐にわたった。
6. 共同調査(冷蔵庫消費電力量モニタリング)
8会員の自宅冷蔵庫の消費電力量を1年間測定し、その実態調査を行った。冷蔵庫表示電力量と実態との関係、短期間に年間消費電力量を推定する方策等興味ある結果を得た。今後の診断や啓発に活用。
7. 子供向け啓発活動
 - ・ 県とリーダー会の協働事業である「子ども環境体験教室」の内、「ソーラーオルゴールを作ろう」(3地区で開催)に参画。
 - ・ 県新エネ・省エネ学校派遣事業:箱根町立湯本小学校、鎌倉市立富士塚小学校(2回)で実施。
 - ・ かながわアジェンダ推進センター温暖化防止出前授業:横浜市境木中学校で実施、
 - ・ はまぎんこども宇宙科学館自然環境教室:「ソーラーオルゴールを作ろう」をNPO法人アース・エコの協力を得て実施。
8. K・リーダー会の一員として各種事業に参加
「親子で楽しむ環境展」「水と緑の日」「旭区環境教室」「アジェンダの日」等に実験やゲームで参加。

大気環境部会

1. NO₂測定活動と浮遊粒子状物質(SPM・MP)測定の試験的实施
6,12月の定例測定に併せ、環境科学センターの協力・支援を得て、茅ヶ崎、横浜・金沢区、相模原の3地点において同時測定を試験的に行った。分析装置、電子顕微鏡などにより地域による違い、特徴が鮮明になった。今後もできるかぎりSPM・PM測定を続けていきたい。
2. PRTR・VOCプロジェクト
化学物質排出移動登録量の把握を年毎に追ってきて、毎年の総排出量傾向が少量ずつではあるが低減傾向であるのに対し、各物質の排出量ランキングは毎年変化がないということが分かった。
3. 自然系モニタリング「指標生物で気候変動を見守ろう」
全国版マップを想定して環境省も「いきものみつけ」の名称でスタートさせたが、当部会はあくまでも県内版を目標に省調査リストも含めた上、3年目のH21年度版マップをまとめ、市民環境報告会等で発表。
4. 環境教育・啓発活動等

横浜青少年育成協会事業「はまぎんこども宇宙科学館・環境自然教室」、かながわコミュニティカレッジ「環境ボランティア養成講座」等での大気環境の基礎の普及をはじめ、「親子で楽しむ環境展」、「アジェンダの日'09展」、「茅ヶ崎環境フェア」に出展。またモニタリング部会として活動10年に当たって、県より「環境保全功労者賞」を受賞。それを期に第16回市民環境活動報告会で、部会活動の全容を口頭発表、併せて前記1、2、3の成果をポスターセッションで発表した。

水環境部会

1. 酒匂川支流、狩川流域を中心に(エビ、カニ)を中心とした低生生物の川の連続性について調査
2. 酒匂川本流を中心とした水生生物の実態調査に協力した。
3. 神奈川県下の大学よりの依頼、「水質判定の基準」をテーマにした調査判定の活動を実施した。
4. 親子で楽しむ環境展に出展、「川の連続性」についてマップを展示する。

廃棄物GO3部会

1. 県下市町村のごみ分別カレンダー収集。最近のカレンダーは前年度内容と同じ内容が多くなり、分別方法が固定化しつつあると思われる。

自然環境部会

1. 自然環境観察会3回開催(①北海道幌別ネイチャーセンター付近9/15～9/17(金)、②大岡川の源流を訪ね、円海山の自然観察10/28(水)、③東京港野鳥公園2/18(木))
2. 「親子で楽しむ環境展」パネル展示6/13(土)
3. 自然観察部会開催1/21(木)

グリーン部会

1. 21, 6, 13(土)親子で楽しむ環境展へ参加してグリーン購入のアンケート実施。
2. 21, 6, 30(火)コミュニティーカレッジに講師として柳川、齋藤、上田、吉田各氏担当する。
3. 21, 7, 26(日)平塚市環境フェア2009に参加して紙芝居「宇宙人ミノリン」を行う。
4. 21, 8, 23(日)横浜市泉区環境フェアに参加して環境カルタ、ソーラークッカーを行う。
5. 21, 10, 24(土)環境科学センターにおける人材育成講座の講師担当、テーマ「買い物の仕方ですべてを変えよう」実施事例にて指導を行う。
6. 21, 10, 27(火)と29(木)平塚市金目小学校にて地球温暖化対策の授業「生ごみの処理体験」の指導を行う。
7. 21, 10, 31、と11, 1「アジェンダの日」にグリーン購入の意識調査アンケート実施する。
8. 22, 1, 15(金)平塚市みずほ小学校にて「エコな買い物の仕方を学ぼう」講師を担当する。
9. 22, 2, 14(日)相模原市環境情報センターにて公募(35名参加)による「エコな買い物で誕生日パーティーを開こう」の講師を担当する。
10. 各事業を行うために事前の定例会議を月毎に実施しました。

第2号議案

平成 21年度 決算

収支予算書

一般会計 寺定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

科目名		21年度予算	21年度実績	差額	摘要
1 収入の部					
会費	正会員	378,000	393,000	15,000	3,000円×131名
会費	賛助会員	42,000	36,000	-6,000	2,000円×18名
協力金		379,000	230,188	-148,812	
寄付金		0	9,700	9,700	
事業収入	1	1,050,000	1,048,750	-1,250	KERC提案型協働事業「子ども環境体験教室」
事業収入	2	100,000	65,000	-35,000	県コミカレ「環境ボランティア養成講座」
事業収入	3	0	0	0	県、グリーン教育支援事業
事業収入	4	100,000	105,963	5,963	はまぎんこども宇宙科学館3件(大気、紙管、ソーラー)
事業収入	5	0	0	0	京急百貨店「夏休み親子エコパーク(ケナフ紙すき)」
事業収入	6	0	30,800	30,800	市民活環境動報告会(ゆめコープ活動資金)
事業収入	7	0	60,000	60,000	泉区環境体験教室
その他	銀行利子	1,000	423	-577	横浜銀行利子
	源泉税預り金	0	1,350	1,350	H21年度給与分(支払い予定)
	未収金	0	13,512	13,512	部会事前配布分の清算金
	前期末払金期初振替	0	20,000	20,000	前期会報66号未払金計上のため今期振替で支払う
	雑収入	0	1,900	1,900	総会親睦会(ロビエラ)残金
当期収入合計		2,050,000	2,016,586	-33,414	
2 支出の部					
人件費	広報	40,000	40,000	0	10,000円×4回(長村様への謝礼)
	会計	60,000	60,000	0	5,000円×12ヶ月
	計	100,000	100,000	0	
事業支出					
	広報啓発事業	100,000	85,020	-14,980	85,020円の内11,025円は、20年度の未払分
	計	100,000	85,020	-14,980	
企画事業費	ケナフ部会	24,000	24,000	0	年間活動費予算(前年予算同額)
	エネルギー部会	24,000	24,000	0	年間活動費予算(前年予算同額)
	大気環境部会	48,000	47,296	-704	年間活動費予算(前年予算同額)
	水環境部会	16,000	13,488	-2,512	年間活動費予算(前年予算同額)
	廃棄物G03部会	16,000	5,000	-11,000	年間活動費予算(前年予算同額)
	グリーン部会	24,000	24,000	0	年間活動費予算(前年予算同額)
	自然環境部会	12,000	10,652	-1,348	年間活動費予算(前年予算の50%)
	計	164,000	148,436	-15,564	
運営・一般管理費	事務局費	30,000	56,713	26,713	交通費、郵送料、用紙・印刷代、その他
	総会費	38,000	35,684	-2,316	総会案内 郵送料、切手代、用紙・印刷代、その他
	交通費	200,000	103,360	-96,640	役員会、新規事業にかかわる委員会等
	施設使用料	88,000	93,700	5,700	横浜市民共同オフィス、県民センター会議室
	水道光熱費	0	0	0	
	通信費	18,000	26,882	8,882	電話、インターネット、切手等
	支払手数料	10,000	0	-10,000	
	事務用品	10,000	7,211	-2,789	用紙、伝票等
	租税公課	5,000	2,000	-3,000	謄本証紙等
	仮払金	0	13,512	13,512	事前配布部会費の未精算分
	その他	7,000	3,910	-3,090	郵便振込用紙即時サービス等
	計	406,000	342,972	-63,028	
KERC提案型協働事業	1	1,050,000	1,048,750	-1,250	KERC提案型協働事業「子ども環境体験教室」
県コミカレ協働事業	2	100,000	64,915	-35,085	県コミカレ「環境ボランティア養成講座」
県グリーン教育支援	3	0	0	0	
こども宇宙科学館	4	100,000	107,703	7,703	はまぎんこども宇宙科学館3件(大気、紙管、ソーラー)
夏休み親子エコパーク	5	0	0	0	
市民活動報告会	6	0	44,200	44,200	第16回市民活環境動報告会
その他事業	7	30,000	71,040	41,040	ちがさき環境フェア、泉区環境体験教室等
	計	1,280,000	1,336,608	56,608	
当期支出合計		2,050,000	2,013,036	-36,964	
当期収支差額			3,550		
前期繰越金			1,007,543		
次期繰越金			1,011,093		

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 22年 3月31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会
--------------	-------------------------

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 現金預金 現金手許有高 普通預金 横浜銀行横浜駅前支店 普通預金 横浜銀行上永谷支店 未収金 第2号議案 流動資産合計	1,642 995,695 244 13,512 1,011,093		
2 固定資産 固定資産合計 資産合計		0	1,011,093
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計			
2 固定負債 長期借入金 固定負債合計 負債合計 正味財産		0	0 1,011,093

貸借対照表

(事業会計)

平成 22年 3月31日現在

名 称	特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会		
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金 現金手許有高	1,642		
普通預金 横浜銀行横浜駅前支店	995,695		
普通預金 横浜銀行上永谷支店	244		
未収金	13,512		
流動資産合計	1,011,093		
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,011,093
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計			
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			1,011,093
(当期正味財産増加額(減少額))			3,550
期首正味財産			1,007,543
負債及び正味財産合計			1,011,093

上記の通り平成22年3月31日の正味財産 1,011,093円を報告いたします。

平成22年3月31日 会計 田口 繁雄 印

平成22年3月の会計報告を監査した結果適正であることをものとめます。

平成22年3月31日 監事 井上 勝義 印

監事 鎌田 英光 印

第3号議案

定款改定提案

1、改定の要旨

1.1「第1章 総則」の改定

法人設立時に必要があつて、「主たる事務所」を横浜市に、「従たる事務所」を茅ヶ崎市に置くこととしたが、今日では「従たる事務所」を置く必要性がなくなったため、「従たる事務所」を廃止することを提案する。

1.2「第3章 会員」の改定

定款において会員は「正会員」、「賛助会員」および「特別会員」と定められているが、より多くの方が容易に当会の活動に参画し、活動の一層の活性化、ひいては会員増を図るため、定款を改定し、「学生会員」および「家族会員」を新設することを提案する。また、定款により会費は総会において定めることになっており、併せて提案する。

2、提案内容

- 定款 第1章 第1条の第2項を削除する。
- 定款 第3章 第1条に以下を追加する。
 - (4) 学生会員 この法人の目的に賛同して入会した学校に在学している個人
 - (5) 家族会員 (1) 項の正会員の家族またはそれに準ずる者で、この法人の目的に賛同して入会した個人
- 定款 第3章 第6条の後に以下の2箇条を追加する。
 - 2 学生会員が学生でなくなったときは、学生会員としての資格を喪失する。
 - 3 正会員がその資格を喪失したときは、その正会員に関わる家族会員は家族会員としての資格を喪失する。
- 学生会員、家族会員の年会費は1,000円とする。

以上

● 第3号議案 参考資料

改定により定款第1章および第3章は以下のようになります。(下線の箇所が改定部分)

第1章 総則

(事務所)

第2章 この法人は、主たる事務所を神奈川県横浜市に置く。

~~2 この法人は、前項のほか、従たる事務所を神奈川県茅ヶ崎市に置く。~~

第3章 会員

(種別)

第3章 この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 この法人の事業を実施支援するために入会した個人及び団体
- (3) 特別会員 この法人の事業を支援する学識経験者等
- (4) 学生会員 この法人の目的に賛同して入会した学校に在学している個人
- (5) 家族会員 (1)項の正会員の家族またはそれに準ずる者で、この法人の目的に賛同して入会した個人

(入会)

第4章 会員の入会については特に条件を定めない。

- 2 会員として入会しようとするものは、代表理事が別に定める入会申込書により、代表理事に申し込むものとし、代表理事は正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 3 代表理事は、前項のものを入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(会費)

第5章 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(会員の資格の喪失)

第6章 会員が次の各号の一つに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (6) 退会届を提出したとき。
 - (7) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
 - (8) 継続して1年以上会費を滞納したとき。
 - (9) 除名されたとき。
- 2 学生会員が学生でなくなったときは、学生会員としての資格を喪失する。
- 3 正会員がその資格を喪失したときは、その正会員に関わる家族会員は家族会員としての資格を喪失する。

(退会)

第7章 会員は、代表理事が別に定める退会届を代表理事に提出して、任意に退会することができる。

(除名)

第8章 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会において正会員総数の3分の2以上の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(抛出金品の不返還)

第9章 既納の会費及びその他の抛出金品は、返還しない。

第4号議案

平成22年度事業計画（案）

I 基本方針

- 1、目的 この会は相互の情報の交換、研鑽を積極的に行い、会員は習得した知見を地域の環境学習活動と環境保全活動に生かす。
- 2、目標 上記目的に向け、今年度は以下の事業に重点的に取り組む。
 - (1) コミュニティカレッジ等、リーダー会が独自に企画・運営する事業の成功に全力をあげて取り組む。
 - (2) 小中学生を対象とした環境学習の積極推進（「子ども環境体験教室」、「はまぎんこども宇宙科学館」等）
 - (3) 神奈川県環境科学センターを始めとする自治体主催行事への積極協力
 - (4) 会員向け啓発事業、ホームページ、メルマガ等による情報発信
- 3、課題 上記目標達成のために、以下の課題解決に取り組む。
 - (1) リーダー会を運営する内部体制の強化
 - (2) 活動の母体となる地域での活動活性化
 - (3) リーダー会の活動への多くの会員の参加
 - (4) 組織的な渉外活動の推進

II 事業計画

実施項目	内 容
1、会員相互の情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人として所期の目的を実現するための体制の強化 ・個人会員・団体会員の増強 ・会報の発行 ・電子メール・ホームページ・ブログの活用による情報交換 ・有益な外部セミナー等への積極的参加と情報の共有 ・定例情報交換会・懇談会の実施
2、広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「会報」の充実、会のパンフレットの充実とPR ・ホームページ、ブログの充実とPR ホームページ URL http://npo-k-leader.net/ ブログ URL http://npo-k-leader.net/blog/
3、部会活動*別紙参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ケナフ部会・エネルギー部会・大気環境部会・水環境部会・廃棄物G03部会・自然環境部会・グリーン部会
4、会員活動・学習の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動のネットワーク化と地域交流会・施設見学会の開催 ・会員相互の研鑽のための、会員向け講座の開催
5、行政(含む学校等)との連携、受託事業等の事業活動 <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県 ・神奈川県環境農政局地球温暖化対策課 ・神奈川県県民局NPO協働推進課 ・神奈川県地球温暖化防止活動推進センター(NPO法人かながわアジェンダ推進センター) ・神奈川県環境科学センター ・横浜市 ・相模原市 ・その他各市(区)町村 	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」 ・環境イベント「アジェンダの日2010」への出展 ・協働・連携事業の企画、推進 ・地球温暖化防止活動事業及び活動への協力 ・地球温暖化防止活動推進員等研修事業へ講師派遣(予定) ・温暖化防止活動普及啓発事業に参画 ・環境情報相談員派遣 ・「子ども環境体験教室」の企画、実施 ・環境モニタリング(水生生物) ・センター主催のセミナーへの講師派遣(予定) ・第17回市民環境活動報告会 ・その他事業に協働・連携・協力して推進 ・よこはまエコスクールへの協力 ・環境学習、環境保全活動への協働・協力・支援と参加 ・地域の環境展・イベント並びに環境体験教室の企画と参加
6、他各種活動団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・よこはまユース(財)横浜市青少年育成協会 	<ul style="list-style-type: none"> 各種環境活動やその他の活動団体との連携、協働 ・はまぎんこども宇宙科学館「環境自然教室」への連携
7、理事会・運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会月1回程度開催
8、総会	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催、必要に応じ臨時総会開催
9、その他	<ul style="list-style-type: none"> ・当会としての事業を強力に推進、自主事業へ取組 ・行政・地域が進める温暖化対策事業に積極的に参画

第4号議案 別紙資料

平成22年度部会事業計画（案）

広報部

1. 会報の企画、編集、印刷発行
 - ・ 市民や団体へ情報発信する。
 - ・ 会員相互の情報交換・スキルアップ、相互啓発、親睦を図る。
 - ・ 企画に携わる会員を増員し、また取材等も実施し、さらに内容を充実する。
2. ホームページ、ブログの更新管理
 - ・ 更新管理体制の見直し、充実を図る。
 - ・ 情報の収集の迅速化、多様化に努める。

ケナフ部会

1. 環境科学センター及び環境学習リーダー会のご協力と支援を得て、主にケナフを通しての環境活動に努めます。
3. 古紙紙管を利用した工作教室についても、積極的に開催し、環境活動のみならず、物づくりの面白さを感じてもらうように努めます。
4. ケナフ、古紙紙管を生かした新しい教材の開発にも積極的に努めていきます
5. 今後、今までの知識をもっと広く活用するため、部会の名称の変更をし、広く会員を広げたいと考えています。

エネルギー部会

昨年度の方針を継続実施するが、部の枠を超えた相互交流や新啓発プログラム開発にも注力する。

1. 毎月の定例会を活用し勉強会を継続開催し、相互啓発を図る。
2. 学校出前授業や子供向け環境教室を積極的に参画。その中で、新啓発プログラムの開発に努める。
3. リーダー会主催の事業に積極的に参加。その中で、多くの部会員が広く役割分担することを心がける。
4. 見学会等を企画しスキルアップを行うと共に、リーダー会全体にも参加を呼びかける。
5. 新テーマで共同調査等を行い、その結果を啓発に活用する。

大気環境部会

1. NO₂測定の継続実施(6月3～4日、12月2日～3日)とデータマップ化
2. 自然系モニタリング「指標生物で気候変動を見守ろう」の普及とデータマップ化
3. PRTR(化学物質排出移動登録)の公表制度を活用した点検の継続
4. 光化学オキシダントの発生、CO₂を考慮した環境学習・教育の普及啓発
5. 積極的部会参加と部会内、外の情報収集・交換とスキルアップ(2のマップ入力講習会等の実施など)

水環境部会

1. 西丹沢水系河川の水生生物に地球温暖化による「影響たるもの」が出ているか?
2. 第2次5ヶ年計画に基づく外来種等調査
3. 環境科学センターよりの酒匂川支流、河内川の水生生物の調査協力
4. 神奈川県下の大学より「新たなる水質判定の基準」の教育実習に共同参画する。

廃棄物GO3部会

1. 県下33市町村のごみ分別カレンダー収集作業。
2. 座間市内の生ごみ堆肥化実験の支援。

自然環境部会

1. 部会 2回開催
2. 自然環境観察会 2回開催
3. 国際会議を踏まえて、生物多様性に関する勉強会 1回開催

グリーン部会

1. 環境科学センター主催の講座等の講師について積極的に取り組む

2. 行政等主催の講座等の講師について応募し対処する
3. イベント開催時においてグリーン購入の必要性の啓発を推進する
4. グリーン購入ネットワーク(GPN)の加盟団体としてネットワーク活動に参画する

第5号議案

平成 22年度 予算(案)

収支予算書

一般会計

特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会

(平成22年4月1日～平成23年3月31日まで)

科目名	予算案	21年度実績	21年度対比	摘 要
1 収入の部				
会費 正会員	372,000	393,000	95%	124名(平成22年4月1日現在)
会費 賛助会員	38,000	36,000	106%	19名(平成22年4月1日現在)
協力金	100,000	230,188	43%	環境事業協力金、エコBOX、事業にかかわる協力金
寄付金	0	9,700		
事業収入	1	0	1,048,750	県提案型協働事業「子ども環境体験教室」
	2	40,000	65,000	コミカレ「環境ボランティア養成講座」
	3	35,000	105,963	はまぎん子ども宇宙科学館
		0	30,800	市民活動報告会(ゆめコーポ活動資金)
		0	60,000	泉区子ども会議
預金利息	0	423		横浜銀行
その他	0	36,762		源泉税預金、親睦会残金
当期収入合計	585,000	2,016,586	29%	
2 支出の部				
人件費				
広報	40,000	40,000	100%	10,000円×4回
会計	60,000	60,000	100%	5,000円×12ヶ月
計	100,000	100,000	100%	
事業支出				
広報啓発事業	88,000	85,020	104%	22,000円×4回
計	88,000	85,020	104%	
企画事業費				
ケナフ部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
エネルギー部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
大気環境部会	48,000	47,296	101%	年間活動費予算(前年予算同額)
水環境部会	16,000	13,488	119%	年間活動費予算(前年予算同額)
廃棄物GO3部会	16,000	5,000	320%	年間活動費予算(前年予算同額)
グリーン部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
自然環境部会	12,000	10,652	113%	年間活動費予算(前年予算同額)
計	164,000	148,436	110%	
運営・一般管理費				
事務局費	60,000	56,713	106%	交通費、郵送料、用紙・印刷代、その他
総会費	20,000	35,684	56%	総会案内 郵送料、切手代、用紙・印刷代、その他
交通費	100,000	103,360	97%	役員会、新規事業にかかわる委員会等
施設使用料	95,000	93,700	101%	横浜市民共同オフィス、県民センター会議室
通信費	27,000	26,882	100%	電話、インターネット
支払手数料	0	0		振込料、資料作成料等
事務用品	7,000	7,211	97%	文具等
租税公課	2,000	2,000	100%	銀行利子税、謄本、証紙等
仮払金	0	13,512	0%	
その他	4,000	3,910	102%	
計	315,000	342,972	92%	
事業費				
提案型協働事業	0	1,048,750		
県コミカレ協働事業	40,000	64,915		
子ども宇宙科学館	35,000	107,703		
市民活動報告会	100,000	44,200		
その他事業	20,000	71,040		アジェンタの日2010
計	195,000	1,336,608	15%	
当期支出合計	862,000	2,013,036	43%	
当期収支差額	-277,000	3,550		
前期繰越金	1,011,093	1,007,543		
次期繰越金	734,093	1,011,093	73%	

第6号議案

平成21年度 特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会 役員 候補

理事	齋藤 昭一
理事	猪股 満智子
理事	内藤 克利
理事	桑原 清
理事	田口 繁雄
理事	荒谷 輝正
理事	柳川 三郎
理事	吉田 榮一
監事	安藤 紘史
監事	福田 昭三

退任

理事	中村 正枝
監事	井上 勝義
監事	鎌田 英光